

A4名刺ポケットクリアファイル【縦型名刺用】  
SIZE:220mm×310mm

このテンプレートはIllustrator ver.10で保存しています。  
製作前にお使いのIllustratorのバージョンで保存し直してからご使用ください。

表面  
220mm

地

440mm

※ ポケット位置の変更をご希望の場合は、レイヤーのロックを外し、ご希望の位置へポケットを移動してください(クリアファイルの仕上がり罫からポケットの外周までを天地左右15mmずつ程度の余白を設けてください)。

塗り足しココまで

仕上がり位置いっぱい  
までデザインがある  
場合はガイドの斜線部  
まで塗り足し(3mm)を  
作成してください。

溶着範囲ココまで

溶着範囲も印刷可能ですが欠けてはいけない文字や絵柄などは配置しないでください。

☑️ドキュメントのラスタライズ効果設定は高解像度になっていますか？  
設定方法:メニューバー→効果→ドキュメントのラスタライズ効果設定→解像度(推奨\_その他-350ppi)

☒ 文字はアウトライン化されていますか？

☒ **リンク画像ファイルなど必要なデータは揃っていますか？**  
埋め込みの場合も当店にて確認しますので必ずご入稿ください。

☒ **リンク画像ファイルのカラーモードはCMYKになっていますか？**  
RGBのままですと予期せぬ色の変化が生じる可能性があります。

☒ 入稿データのカラーモードはCMYKになっていますか？

☒ データは正常に開きますか？

☒ **入稿データは圧縮形式になっていますか？**  
必要なファイル(作成データ、リンク画像など)を、フォルダにまとめて圧縮をしてください。

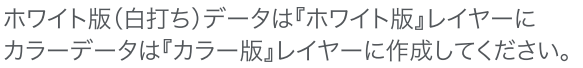
**絵柄を透かしたくない場合は、ホワイト版(白打ち)データを作成してください。**

PP(ポリプロピレン)は透明な素材ですので、白印刷すると絵柄が透けてしまいます。そのため、絵柄の下に白印刷することによって透けにくく、発色を良くする事が可能です。

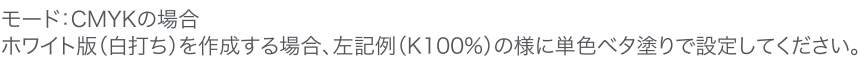
白印刷する際の濃度の調節は任意にて行うことができます。プロセスでの白の半量印刷は透明な絵柄に、白印刷した部分分をホワイト版(K100%)で覆取することとなります。

クリアファイルに使用される素材は、PP素材のため印刷時に伸縮が起こる事があります。その為プロセスデータの絵柄と同じ大きさでホワイト版(白打ち)を作成すると、伸縮の元によって白のみがみ出てしまいますので、ホワイト版(白打ち)の絵柄はプロセスデータの絵柄より「0.1mm(ス)をオフセット」して作成してください(オフセットした元のオブジェクトは必ず削除してください)。

## 使用レイヤーについて



## ホワイト版(白打ち)のカラー設定



## ホワイト版(白打ち)の作り方



## ホワイト版(白打ち)の仕上がりイメージ

プロセスデータ(C100%)とホワイト版(白打ち:K100%)のレイヤー構造



